サウ云フコトヲ講論シテ居リマスト報告ガ間ニ合ヒマセヌカラ、愈々是ガ決定スル場合ニ際シテ希望ヲ申シテ置キマス、恐ラク他ノ委員諸君モ大シタ御反對ハナイダラウト思ヒマス

○東委員長　能ク御趣意ノ在ル所ハ了承致シマシタ

○湯地委員　成ルベクト云フコトデ村井サン如何デス

○村井委員　今委員長ノ御報告ニ依レバ、大河内サンカラノ御話ノヤウナ次第モアリマスガ、兎角誤解ヲ招キマスカラ、私ハ優先的ト云フコトヲ避ケタイノデ、大河内サンカラ便宜ヲ與ヘルコトト云フ御話モアリマスカラ、優先的ト云フコトヲ取ツテ便宜ヲ與ヘルト云フコトニシテ戴キタイ

○湯地委員　若シ字句ヲ修正スルト云フコトニナリマスト、私モ反對致シマス。字句ノ修正ヲシナイデ大河内君ノ精神解釋デ往ツテ、優先的ト云フコトヲ便宜ヲ與ヘルト云フコトニ解シテ、ソレデ纏マルヤウナレバ宜シイガ、字句ノ修正ヲスルコトニハ反對致シマス

○大河内委員　村井サンニ御相談致シタイノデアリマスガ、絕對ニ先例ノナイコトハナイノデ、黑部川ノ水力デ高峰博士ガ「アルミニユーム」工業ヲ起スト云フノデ優先デ許可サレテ居リマス、ナゼ私ガ其事情ヲ知ツテ居ルカト云フト、高峰博士ガ主張シテ作ツタ理化學研究所ハ「アルミニユーム」ニ付テノ報告ヲ始終遞信省ニ出サナケレバナラヌノデ、私ハ二三年報告ヲ出サセラレマシタカラ、ソレヲ知ツテ居ルノデアリマス、而シテ今日局長カラ伺ツテ見ルト持主ガ變リマシテ、今ハ日本電力ノ所有ニナツテ居リマスガ「アルミニユーム」工業ナドハ丸デヤラナイデ居ル、ソレデアリマスカラ、ソレヲ優先的ニ許シタト云フコトハ充分ナ理由ガアルト思ヒマス、サウシテ優先的ニ許シタト

云フ先例モアルノデアリマスカラ、「成ルベク」ト云フ字ヲ入レテ優先的ト云フ字ヲ殘シテ置ケバ、此委員會ハ纏マルノデアリマス

○村井委員　私モ大河内サンノ御話ノ如ク了解シテ居リマス、確ニ優先ノ例モアリマスガ、又其當時ノ狀態ニ於テ間違ツタト思ヒマセヌ、詰リ皆サンノ御趣旨通リニヤツタコトデアルト思ヒマス、ケレドモ茲ニ優先ト云フコトヲ書キマスト、何デモ彼デモ優先ト云フコトデヤラナケレバナラヌヤウニナリマス、吾々多年ノ經驗ニ依リマシテモ優先ト云フ言葉ハ問題ノ種ニナルノデアリマス、サウ云フ誤解ヲ招キ易イ文字ハ用ヒタクナイノデアリマス

○湯地委員　ソレデハ決ヲ採ツテ戴キタイ

○矢作委員　村井サンハ「成ルベク」ヲ附ケテモ贊成セラルルノハ御困リデアリマセウカラ、强ヒテサウ云フコトヲ申上ゲナイデ、大河内サンノ案ノ分丈ケ決ヲ採ルコトニ願ヒタイ

○大河内委員　私ハ村井サンノ御贊成ガナケレバ引ツ込メルト云フコトヲ申シテ置キマシタ、御贊成ガナケレバ原案通リニナルノデアリマス

○小寺委員　便宜ヲ與ヘルト云フコトハ、役所ニ往ツテ一寸便宜ヲ與ヘテ吳レト言フヤウニ非常ニ輕ク響クノデアリマス、又優先モ絕對ノ意味ニ取ルノデナク、成ルベクト云フノデアリマスガ、一般ノ便宜ト云フノデハナイ、此委員會デ皆ノ御希望ハモウ少シ强カツタノデアリマスカラ、「優先的」ニ「成ルベク」ガ附イテ居レバ良クナイカト思ヒマス

○東委員長　村井サン、是ハ行政上ノ問題ニナルノデアリマス、是ハ答申デス、サウシテ管理法ハ法

律デ制定シナケレバナラヌ、法律デ制定スルトキニハ「便宜」トカ「成ルベク」トカ云フ字ハ遣ハレナイ、ソレデアリマスカラ是ハ小委員會ノ意思ノ在ル所ヲ特別委員會ガ農林大臣ニ答申スル原案デアリマシテ、是ガ直ニ法律ニナル原案デハアリマセヌ、ソレニ速記モ取ッテ居リマスカラ、アナタノ意思ノアル所ハ記錄ニ殘ッテ居リマス、又優先的ト云フ字ハ動カヌ文字デアルト云フ解釋ヲ取ルベキモノデナイト云フコトハ速記モシテアリマス、アナタノ意見ノ在ル所ハ者ク分ッテ居リ、小委員會ノ意見ノ在ル所モ分ッテ居ルノデアリマス

○村井委員　大河内サンノ成ルベク優先的ト云フコトハ便宜ヲ與ヘルト云フ解釋デアルト云フコトガ速記ニ御取リニナッテ居リマスカラ、ソレデハ大河内サンノ御說ニ贊成致シマス

○矢作委員　私ハ成ルベク優先的ト云フコトハ、成ルベク便宜ヲ計ルコトデアルト云フ、サウ云フ意味ニ解釋シテ戴キタクナイ、大河内サンハ便宜ト言ハレルガ、モット强イ意味ニ取ル人モアリマスカラ、私ハ便宜ト云フコトニハ御同意ガ出來マセヌ

○大河内委員　私ハ便宜ト云フ解釋デス、併シ案ハ各委員ノ個々ノ解釋ニ任セルト云フコトニ致シタイ

○東委員長　モウ少シ强イ意味モアルト云フコトデアリマスガ、何分何厘ト秤ニ掛ケテ極メルヤウナ譯ニモ往キマセヌ、採決モ餘リ……

○田中委員　便宜ヨリモ濃厚ダト吾々ハ解釋シテ居リマス

○村井委員　「成ルベク優先的」ト云フコトハ便宜ヲ計ルコトダト云フ意味ナラバ贊成致シマス、其意味デナイト云フコトナラバ遺憾ナガラ反對致シマス

○東委員長　ソレデハ「成ルベク」ト云フ字ヲ入レルコトニ御贊成ノ御方ハ擧手ヲ願ヒマス

（擧　手　者　多　數）

○東委員長　多數、ソレカラ第二項ニモ「成ルベク」ト云フ字ヲ入レマス

（「同樣デス」ト呼ブ者アリ）

○矢作委員　「成ルベク優先的」トナリマシタ以上ハ、私ハ遞信省ヲ攻擊スル意思ハナイノデスカラ、既定ノ方針ヲ攻擊シタ分ハ速記錄カラ削除願ヒマス

○村井委員　ソレナラバ、ソレニ對スル私ノ御答モ削除ヲ願ヒマス（笑聲起ル、又速記ニ手ヲ入レルコトハ反對デス」ト呼ブ者アリ）

○東委員長　一寸御諮リ致シマスガ、第一特別委員會ニ附議サレタル事項ノ中、窒素固定工業ハ濟ンダノデスガ、第二魚肥ノ供給增加ニ關スル事項、燐酸肥料原料增加ニ關スル事項、此二ツガ殘ッテ居リマス、是ハ小委員會ニ附シテ、サウシテ又原案ヲ作成シタ方ガ便宜ト思ヒマスカラ、多數皆サンノ御同意ガアリマスレバ、小委員會ニ付託致シタイト思ヒマス

○大河内委員　今度ハ小委員ヲ替ヘテ戴キタイ、サウシテ便宜委員長ニ御指名ヲ願ヒタイ

○東委員長　サウ云フコトニ取計ラヒマスカラ御同意ヲ願ヒマス……此案ハマダ御意見ガアルノデハナイカト思ヒマスガ大體ドウデゴザイマセウカ、希望條件ハ……

○大河内委員　湯地君ノ希望條件ニ贊成致シマス

〇東委員 午後ニ議事ヲ繼續スル必要ガナケレバ、兎ニ角全會一致デ小委員會案ヲ認メルカドウカト云フコトニ付テ採決致シマス……小委員會ノ作成セル原案ニ對シテ御同意ノ御方ノ擧手ヲ願ヒマス

(擧手者 總員)

〇東委員長 全會一致、ソレデハ是デ決定致シマシタ……洵ニ有難ウゴザイマシタ、今日ハ是ニテ散會致シマス

午後零時三十分散會

一〇 肥料調査委員會第二回總會議事速記錄

一 協議事項 「無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策」

二 日時及場所 昭和二年十月十一日(火)農林省會議室ニ於テ開會

出席者

東武 阿部壽準
砂田重政 松村眞一郎
安藤廣太郎 四條隆英
宮内國太郎 小寺房治郎
鈴木梅太郎 矢作榮藏
麻生慶次郎 大河内正敏
湯地幸平 恒藤規隆
齋藤藤四郎 田中榮八郎
野口遵 藤山常一

總會ノ順序

一 開會
二 事務報告(幹事)
三 無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策附議
四 特別委員會經過及結果報告(第一特別委員長)
五 質問及討論
六 採決
七 閉會

〇會長代理(東武君) ソレデハ開會致シマス、本日ハ當委員會會長タル山本農林大臣ハ閣議ノ爲ニ出席ガ出來ナイノデ、大臣ノ命令ニ依リマシテ臨時私ガ代ッテ開會致シマス……會議ノ順序ト致シマシテ事務ノ報告ヲ幹事ヨリ致サセマス

〇幹事(岡部彰君) 會ノ經過ノ報告ヲ致シマス、曩ニ六月二十二日ニ本調査特別委員會ノ第一回總會ヲ開キマシタ後ニ於テ本會ニ諮問セラレマシタ事項ヲ第一特別委員會、販賣肥料ノ供給ニ關スル事項、第二ノ特別委員會、肥料ノ品質保全ニ關スル事項、肥料ノ配給改善ニ關スル事項、第三特別委員會自給肥料ノ供給增加ニ關スル事項、肥料ノ施用法改善ニ關スル事項

ノ三ツノ特別委員會ニ分ケマシテ審議セラレルコトニナリマシタ第一特別委員會ハ第一回ヲ六月二十三日、二十四日ノ二日ニ亘リマシテ催サレマシテ、東委員ガ委員長トナラレマシテ審議セラレタノデアリマスガ、調査事項ガ可成リ廣汎ナ問題デアリマスガ故ニ先ヅ窒素肥料ニ關スル事項カラ始メルコトニナリマシテ、小寺、大河内、齋藤、野口、矢作、湯地ノ各委員ガ小委員ニ指名セラレマシテ六月二十七日ニ第一回ノ小委員會ヲ開キマシタ、矢作委員ガ小委員長ニナラレマシテ色々審議サレタノデアリマスガ、其結果矢作委員ニ答申案ノ作成方ヲ一任セラレルコトニナツタノデアリマス、ソコデ矢作委員ハ六月三十日カラ八月十三日ニ至リマス間ニ於キマシテ九回バカリ幹事等ト會合致シマシテ、無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策案ノ作成ヲ遂ゲラレタノデアリマス、第二回ノ小委員會ヲ八月二十日ニ、及ビ第三回小委員會ヲ九月十日ニ開キマシテ、第四回ヲ九月二十日ニ開キマシタ、デ右ノ案ハ決定致シタノデ之ヲ第一特別委員ニ附議セラレルコトニナリマシタ、ソコデ九月二十日ニ第一特別委員會ヲ開イタノデアリマス、其特別委員會ニ於テハ小委員會案ヲ全會一致ヲ以テ可決サレタノデアリマス、委員會ノ開催ニ付キマシテハ實ハ第一ノ特別委員會ヲ開催スルニ引續キマシテ第二、第三ノ分モ開催スル豫定デアリマシタガ、第一特別委員會ノ都合ニ依リマシテ他ハ今マデ延シテ居リマシテ、昨日第三特別委員會ヲ催シタト云フヤウナ次第デアリマス、ソレカラ尚此機會ニ御報告致シテ置キマス、第一特別委員會ニ附議セラレマシタ事項ノ中、過燐酸石灰ノ供給ニ關スル問題、魚肥ノ供給ニ關スル問題ト云フヤウナ事項ガマダ殘ツテ居リマスノデ、更ニ之ヲ第二ノ小委員會ニ移シテ御審議ヲ願フコトニシテ、小委員ト致シマシテ此特別委員ニ麻生委員、安藤委員ガ更ニ兼務デ御加ハリニナリマシテ、其結果小委員ト致シマシテ、田中委員、恒藤委員、矢作委員、安藤委員、麻生委員、鈴木委員ガ指名サレタノデアリマス

以上御報告申上ゲマス

無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策

肥料ノ價格ヲ低廉ナラシムルト共ニ之ガ安定ヲ期スルハ現下我國農家經濟ノ實狀ニ徵シ焦眉ノ急務トスル所ナリ而シテ各種肥料ノ中無機質窒素肥料ノ需要ハ輓近特ニ著シキ增進ヲ示シ最近三ケ年平均ニ於テ其ノ量三十七萬噸ノ多キニ達シ之ガ窒素含有量ハ全販賣肥料中ノ窒素總量ノ四割餘ヲ占ムルノ狀況ナルガ斯種肥料ハ從來一般ニ使用セラルル有機質肥料ニ比スレバ現在ノ市價ヲ以テスルモ尚低廉ナルヲ以テ其需要ハ今後ニ於テ益々增大スルニ至ルベキハ疑ヲ容レズ而シテ之ガ將來ニ於ケル需要ノ程度ハ食料其ノ他農產物ノ增殖ニ伴フ肥料消費ノ增加及經濟的肥料ノ選擇ニ因ル消費割合ノ變化等ヲ考察シ近ク十年後ニ付テ之ヲ見ルモ其ノ量八十萬噸ヲ下ラザルベク更ニ其ノ後ニ於ケル需要量ノ莫大ニ上ルベキハ想像ニ難カラズ故ニ之ガ價格ヲ低廉ニシ且ツ安定ナラシムルコトハ啻ニ夫レ自體重要ノ事項タルノミナラズ本肥料ノ價格ガ一般窒素肥料ノ價格ヲ支配スルノ作用ニ徵シ特ニ意義アルモノト謂ハザルベカラズ

飜ツテ我國ニ於ケル無機窒素肥料供給ノ狀況ヲ見ルニ其ノ國內生產ハ現在僅カニ十七萬五千噸(空中窒素固定肥料十五萬五千噸、副生硫酸安母尼亞二萬噸)ニ過ギズシテ需要ノ過半ハ之ヲ外國

ノ生産ニ依賴シ年々獨、英、米ノ諸國ヨリ巨額ノ輸入ヲナシツツアリ然ルニ世界ニ於ケル無機質窒素肥料ノ價格ハ斯種肥料ノ供給ノ大部分ヲ支配スル智利ニ於ケル智利硝石ノ國家的大「シンジケート」並ニ獨逸ヲ中心トスル歐州諸國及米國ノ一部ヲ包容スル石灰窒素及硫酸安母尼亞ノ販賣聯盟ノ獨占的勢力ニ依リテ決定セラルルガ故ニ我國ニ於ケル斯種肥料ノ價格ノ低下ト安定トヲ庶幾スル上ニ於テ右ハ甚シキ障害タリ而モ我國生産者ハ今日未ダ之等販賣聯盟ニ加盟スルニ至ラズト雖歐米ノ製品ノ我國ニ於ケル販賣價格ガ歐米ニ於ケル夫レニ比シ之等諸國ヨリ我國迄ノ運賃其ノ他ノ經費丈高價ナルヲ利用シテ其生産業ヲ營マントスルガ如キ消極的態度ヲ持スルヲ以テ現狀ニ依リ推移スルニ於テハ之等肥料價格ノ低下及安定ノ目的ヲ達スルコトハ到底之ヲ望ミ難シ故ニ適當ナル方策ヲ講ジ斯業ノ健實ナル發達ヲ期スルハ刻下ノ急務ニシテ獨リ農業上ノ立場ニ於テノミナラズ國際貸借ノ改善重要工業振興ノ上ヨリスルモ將又國防上ノ見地ヨリスルモ右ハ極メテ肝要ノ事項ト謂ハザルベカラズ

今我國ニ於ケル無機質窒素肥料生産增加ノ可能性ニ付考察スルニ其ノ最重要ナル空中窒素固定肥料ノ製造事業ニ在リテハ製品ノ主要原料タル空氣及水ノ無限ニ利用シ得ラルルノ點ハ勿論製造工程上缺クベカラザル電力又ハ石炭等ニ在リテモ有利ニ之ヲ使用シ得ルモノ少シトナサズ而シテ今後相當需要ノ增進ヲ期待シ得ベキ石灰窒素ノ製造ニ適セル不定時電力ノ豊富ナルガ如キ或ハ硫酸安母尼亞ノ製造上製鐵業ノ廢瓦斯ノ利用セラルベキモノ少カラザルガ如キ亦看過スベカラザル所ナリトス唯低利長期ノ資金ヲ得ルノ困難ナルガ如キ機械工業ノ進歩未ダ充分ナラザルガ如キ多少不利トスベキ點アルヲ免レズト雖國家的政策ニ依リテ之等不利ノ事情ヲ除去スルニ於テハ我國ノ優秀ナル事業經營者及技術者ノ力ハ能ク本事業ヲ世界的標準ノ下ニ成立セシメ得ベク從テ近キ將來ニ於テ本肥料ノ生産ハ國内自給ノ區域ニ到達シ得ルハ勿論更ニ進ンデ國外輸出ノ餘力ヲ養ヒ以テ有事ノ際多額ノ固定窒素ヲ一時軍需ノ爲ニ收容セラルルモ尚國内ノ肥料供給ヲ確實ニスルヲ得ルノ程度ニ之ヲ發達セシムルコト敢テ至難ニ非ザルベシ

事情右ノ如クナルヲ以テ政府ハ此ノ際肥料政策ノ眼目タル價格ノ低下及安定ノ目的ヲ達成センガ爲左記要項ニ從ヒ本事業ノ經營ヲ助長スルト共ニ製品ノ販賣ヲ管理スルノ要アルモノト認ム

記

一、新ニ空中窒素固定肥料ノ製造業ヲ開始シ又ハ之ガ從來ノ規模ヲ擴張セントスルトキハ政府ノ許可ヲ受ケシムルコト

二、政府ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ許可ヲ受ケタル事業ニ對シ低利資金ヲ貸付ケ又ハ其ノ事業ノ爲發行スル社債ノ償還ニ付保證ヲ爲シ得ルコト

三、空中窒素固定肥料ノ製造ヲ爲ス株式會社ハ政府ノ許可ヲ得テ拂込資本金ノ二倍迄社債ヲ發行シ得ルコト

四、新ニ發電ノ爲水利權ヲ許可スル場合ニ於テハ第一項ノ許可ヲ受ケントスル者ニ對シ成ル可ク優先的ニ之ヲ附與スルコト

既得ノ發電水利權中事業未着手ノモノニ付テモ適當ノ整理ヲ行ヒ同樣成ル可ク優先的附與ノ

途ヲ開クコト

五、空中窒素固定肥料ノ製造裝置ニ使用スル機械類ノ輸入稅ヲ免除スルコト

六、空中窒素固定肥料ノ製造業者ニ對シ前各項ノ保護ヲ與フル場合ニ於テハ政府ハ一定ノ期間內ニ生產スベキ數量其ノ他必要ナル條件ヲ附スルコトヲ得ルコト

七、政府ハ每年空中窒素固定肥料及副生硫酸安母尼亞ニ付其ノ最高販賣價格ヲ定ムルコト

八、政府ハ前項ノ肥料ノ一定數量ヲ買入レ之ヲ貯藏スルヲ得ルコト

九、第七項ノ肥料ノ輸入又ハ輸出ヲ爲サントスルトキハ政府ノ許可ヲ受ケシムルコト

十、政府ハ第七項ノ肥料ヲ自ラ輸入シ又ハ商人ヲ指定シテ輸入セシムルコトヲ得ルコト

十一、第八項及前項ノ肥料ノ配給ハ政府ノ管理ノ下ニ商人產業組合又ハ農會等ヲシテ之ヲ爲サシムルコト

十二、政府ハ買入代價ヲ一年內ニ償還スベキ肥料證券ヲ以テ交付シ日本銀行ヲシテ政府ノ定ムル步合ヲ以テ割引カシムルコト

十三、第八項、第十項及第十一項ニ依ル肥料ノ買入及賣渡ニ關スル一切ノ歲入、歲出ハ之ヲ一般會計ト區分シ特別會計ヲ立ツルコト

十四、前項ノ特別會計ニ屬スル經費ヲ支辨スル爲必要アルトキハ政府ハ本特別會計ノ負擔ニ於テ借入金ヲ爲スコトヲ得ルコト

十五、政府ハ第七項ノ肥料ノ製造業者ヲシテ其ノ製造高其ノ他必要ナル事項ヲ報告セシメ且ツ其ノ業務及財產ニ對シ檢查監查監督ヲ爲シ得ルコト

十六、政府ハ官民ヨリ成ル委員會ヲ設ケ第七項ノ肥料ノ管理ニ關スル重要事項ヲ諮問スルコト

會長代理（東武君） ソレデハ議事ノ順序ト致シマシテ無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策之ヲ小委員會デ作成サレタ案ヲ議題トシテ御審議ヲ願ヒタイト思ヒマス

此場合特別委員長ヨリシテ委員會ノ經過ノ大要ヲ御報告致シマス曩ニ六月二十三日本調查委員會ノ第一回總會ガ農林大臣ノ官邸ニ開カレマシテ本會ニ諮問セラレマシタ事項ヲ總テ三ツノ特別委員會ニ分ツテ調查研究スルコトニナリマシタ、其中第一特別委員會ニ於テハ販質肥料ノ供給ニ關スル事項ヲ受持ツコトニナツタノガアリマス、仍テ第一特別委員會ハ總會ノ翌日第一回ノ會合ヲ催シマシテ私ガ其ノ委員長ノ選ニ當リマシテソレヨリ審議ヲ致シタノデアリマス、販賣肥料ノ供給ト申シマシテモ極メテ廣汎ナル問題デアリマスルガ爲ニ、先以テ肥料ト致シマシテ最モ重要ナル窒素ノ供給問題カラ始メルコトニ致シタノデアリマス、而シテ窒素ノ供給ト云フコトニ付キマシテハ就中空中窒素固定肥料即チ硫酸安母尼亞及ビ石灰窒素等ノ供給ヲスルト云フコトガ問題ノ中心デアルト考ヘタノデアリマス、偖テ此空中窒素固定肥料供給ト云フコトハ、各特別委員諸君ヨリモ種々ナル御意見ノ開陳ガアツタノデアリマシテ、結局本肥料ノ如キハ肥料トシテ最モ經濟的ナモノデアルガ、是ガ國內生產未ダ甚ダ不十分デアツテ、年々需要ノ半ヲ海外カラ輸入ニ俟ツト云フデ如キ現狀デアル、如何ナル方面ヨリ觀察スルモ甚ダ面白クナイ現象デアルノデアリマス、政府ハ此際國內ニ需要セラレル本肥料ノ全部ヲ國內ニ於テ供給セシムル共ニ農民ニ對スル是ガ供給ヲ低廉且ツ安定ナラシ

メルガ爲ニ特殊ナル方策ヲ講ズベシト云フノガ大體ノ御意見デアツタヤウニ考ヘラレマス、併シ尙詳細ニ亘リ研究ヲ進メ具體的ノ成案ヲ得ルガ爲ニハ特別委員ノ中ヨリ更ニ少數ノ委員ヲ選定致シマシテ案ノ作成ヲ委託スルコトガ適當ト考ヘマシタル爲ニ、六名ノ小委員ヲ作ツテ御研究御苦勞ヲ願ツタ次第デアリマス、是等ノ小委員諸君ハ矢作委員ヲ委員長ト致シマシテ屢々會合ヲ重ネ、殊ニ炎熱灼クガ如キ著中ニモ拘ラズ、數回ノ研究考慮ヲ加ヘラレマシテ後其起草ヲ矢作委員長ニ委託セラレタノデアリマス、矢作小委員長ハ特ニ御勉强ヲ以テ其任務ヲ果サレ、小委員會ニ於テハ遂ニ大要只今御手許ニ差上ゲテ置キマシタトコロノ案ヲ議決セラレマシテ更ニ特別委員會ニ報告セラレルコトニナツタノデアリマス、之ニ依リマスレバ一方ニ於テハ政府ハ各種ノ方法ヲ以テ空中窒素固定肥料ノ製造ヲ助成シテ其國內生產ノ發達ヲ圖ルト共ニ、他方ニ於テハ政府ハ常ニ本肥料ノ一定數量ヲ買入賣渡又ハ貯藏スルコト其他ノ方法ニ依リマシテ販賣ノ管理ヲ行ヒ、仍テ以テ價格ノ低下安定及ビ肥料配給上ノ改善ニ資スベシト云ク趣旨デアルノデアリマス、特別委員會ニ於キマシテハ更ニ愼重ニ審議ヲ致シマシタ所、小委員會ノ報告ニ係ル方策ハ極メテ時宜ニ適切ナルモノト云フコトガ全委員ノ意見ニ依テ一致シタノデアリマス、但ダ只今幹事ノ報告ガアツタ通リニ水利權ノ許可ノ場合ニ於キマシテ優先的取扱ノ項目ガアリマスルガ、是ガ原案ニハ單ニ優先的附與トシテアツタノデアリマス、是デハ何事ヲ差措イデモ優先的ト云フダケデハ絕對的ニ此肥料製造事業ニ對シテハ水利權ノ優先權ヲ附與スルト云フ意味ニナルノデアリマスガ、水利權ノ附與ニ付テハ各般ノ事情ガアリ、殊ニ國家ノ爲ニ必要ナルモノハ此肥料ノ製造ト云フコトノミデナクシテ、種々ナル方面ニ於テ特殊ナ必要ヲ生ズルモノガアルト云フコトノ御意見ガアリマシテ、村井委員カラシテ是デハ自分ハ贊成シ難イト云フコトノ意見ガアツタノデ、ソコデ色々審議致シマシタ結果「成ル可ク」ト云フ文字ヲ挿入スルコトニ致シテ、サウシテ此案ガ修正ヲサレタノデアリマス、國家ガ本事業ヲ特ニ助成シテ水利權ノ附與ニ於テモ能フ限リ優先セシムルト云フ意思ハ矢張リ變ツテハ居ラナイノデアリマス、以上ノ一點ヲ除キマシテハ特別委員會ニ於キマシテハ全部小委員會ノ報告通リ議決致サレタ次第デアリマス、現下ノ農村ノ實情ニ鑑ミ特ニ農村ノ振興農村困憊ノ救濟ト云フ此當面ノ急務ニ對シテハ各般ノ施設ヲ要スルコトデアルト考ヘマスルガ、何ヨリ此肥料方策ヲ樹立シテ一日モ早ク此肥料問題ノ改善發達ヲ爲スガ爲ニハ相當ノ施設ヲ要スルト考ヘマシテ本委員會モ開カレタコトト思フシ、又特別委員會ニ於キマシテモ特ニ皆樣ノ御審義ヲ願ツテサウシテ此案ノ一日モ速ニ成立スルコトヲ希望スル次第デアリマス、尙小委員會其他ニ於テ種々意見モアツタコトデアリマスルガ、ソレ等ニ對シテハ小委員ノ諸君ヨリ御報告ヲ願フコトニ致シマス、第一特別委員會ノ大體ノ經過及ビ結果ニ付テ右樣報告ヲ致シテ置ク次第デアリマス

案ヲ朗讀致シマス

（橫山幹事朗讀）

○會長代理（東武君） ドウカ質問デアリマシタナラバ腹藏ナク御願ヒ致シマス

○麻生慶次郎君 本案ハ特別委員會デ御審議ニナリマシタ結果出來マシタ趣キデ、目下ノ我國ノ狀態デハ已ムヲ得ザルコトト思ヒマスルカラ私ハ贊成ヲ致シマス、大體ノ御趣意ハ能ク分ツテ居リマス

ガ唯細カイ字句ニ付テ一寸質問シタイト思ヒマス、第一ニ無機質窒素肥料ト申シマスルト主ナルモノハ智利硝石、硫酸安母尼亞デアリマス、其他空中窒素固定肥料ト言ヒ、尿素ノヤウナ有機物モ入ッテ居リマスガ、併シ是モ無機質窒素肥料ト言ヘバ言ヘルヤウナモノデアリマスガ、尿素ノ如キモノガ現在出來テ居リマスガ、私共ハ化學上カラ有機物ト言ッテ居ルヤウナ譯デアリマスカラ此ノ言葉ハドウカト思ヒズ、實際ノ御趣意ハ矢張リ空中窒素固定肥料及ビ硫酸安母尼亞ニ付テノ管理案ト思ヒマスルガ、、、、次ニ第七項ニ「空中窒素固定肥料及副生硫酸安母尼亞」トアリマスガ、空中窒素固定肥料ト申シマスト隨分種類ガ多イノデアリマス、硫酸安母尼亞ノ他ニモ燐酸安母尼亞ダトカ尿素ダトカ色々ノモノガ出來ルノデアリマス、又或ハ硝硫安母尼亞ナドモ出來マスシ、近來ハ硝酸安母尼亞ト硫酸安母尼亞ノ複安ナドモアリマス、ソレ等ノモノヲ全部茲ニ含ンデ居ルノデゴザイマセウカドウデゴザイマセウカ、ソレカラ茲ニ副生硫酸安母尼亞ト云フノガ出テ居リマスガ、硫酸安母尼亞ハ無論副生硫酸安母尼亞即チ「コークス」及ビ石炭瓦斯ノ製造所ノ副産物トシテノ硫酸安母尼亞ガ主ナルモノデハアリマスケレドモ、尚現在ニ於キマシテハ人糞尿ヲ原料ニシテ硫酸安母尼亞ヲ製造スル、或ハ泥炭ヲ原料ニシテ硫酸安母尼亞ヲ製造スル、其他尙色々ノ原料デ硫酸安母尼亞ガ出來マスガ、ソレハ矢張リ含ンデ居リマスカ、ソレハ矢張リ量ガ少イカラ茲ニハ含マヌト云フコトニナッテ居リマセウカ、ソレカラ現在我國ニ於テハ硫酸安母尼亞ハ石灰窒素デ造ッテ居リマスガ、其場合ニ硫酸安母尼亞ハ矢張空中窒素固定肥料ノ中ニ此案デハ御入レニナルヤウニ思ヒマスガ、空中窒素ヲ固定シテ造ツタ石灰窒素ヲ原料トシテ造ル肥料ダト單ニ硫酸安母尼亞バカリデハナ

イ、尙空中窒素カラ色々ノモノガ出來マスガ、極端ニ申シマスルト特許肥料ナドト云フモノニハ、石灰窒素ト人糞尿ヲ混ゼテ硫酸ヲ打掛ケテ造ッテ居ル肥料モアリマスガ、ソレ等マデモ入ッテ行クノデアリマセウカ、其邊ノ所ヲ一寸伺ヒタイト思ヒマス

○幹事（間部彰君）　此無機質窒素肥料ト云フヤウニ現シテ居リマスガ爲ニ、今麻生委員カラ仰セラレタヤウナ色々御疑問ガ出ルノハ當然デアルト思ヒマス、併シ茲デハ大體ニ於キマシテ無機質窒素肥料ト申スノハ硫酸安母尼亞ト空中窒素ヲ固定シテ製造致シマスルモノ、副生硫酸安母尼亞、ソレカラ石灰窒素、大體此ノ三種類ノモノヲ指シテ居ルノデアリマシテ、他ノ今色々御話ニナリマシタヤウナモノニ付キマシテモ、愈々之ヲ何カ具體的ノ方策ニシテ實施スル際ニハ、更ニ細カク別ケテ其間ニ誤解ノ無イヤウニハッキリシタコトニ定メル必要ハ勿論アラウト考ヘマスルガ、大體此案デハ硫酸安母尼亞ト石灰窒素ト云フモノヲ主ニ指シテ居ルノダト云フ風ニ小委員會ナドノ御意見ハアッタヤウニ承知致シマス

○四條隆英君　一寸質問シタイト思ヒマス、昨日本案ヲ始メテ拜見致シマシタノデ、マダ十分詳シク研究ヲ致シタモノデアリマセヌカラ、御尋致シマスル事ガ甚ダ淺薄ナ事モラウカト思ヒマスルガ、一應疑問ヲ生ジマシタ點ニ付テ御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス、大體此案ハ製造工業ノ助成、販賣ノ管理、大體此二ツノ事項ガ主要ナ點トシテ出來テ居ルヤウデアリマスガ、其第九項ニ「肥料ノ輸入又ハ輸出ヲ爲サントスルトキハ政府ノ許可ヲ受ケシムルコト」トアリマス、輸入竝ニ輸出ノ制限ヲスル事項ガ掲ゲラレテ居リマスルガ、是ハ隨分他ノ重要工業等ニ付キマシテモ屢々問題ニナリマ

スル點デ、果シテ今日ノ條約上ノ關係ニ於キマシテ支障ナク實行セラレルカドウカト云フコトガ問題デハナイカト思フノデアリマス、此點ニ付キマシテハ差支無ク實行セラレ得ル御見込デアリマスカドウカ、此點ヲ第一ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、ソレカラ倘序ニモウ一點伺ヒタイノデアリマスガ、本案ハ大體ニ於キマシテ肥料ノ價格ヲ低廉ニ且ツ安定セシメル、又其供給ヲ潤澤ナラシメル、斯ウ云フ御趣意ノヤウニ拜スルノデアリマスガ、第一項ニ此事業ヲ許可事業ト爲サレマシタ點ニ付キマシテハ何等カ特別ノ意味デモアルノデアリマセウカ、所謂肥料ノ製造ガ段々增加致シマシテ、肥料ノ供給ガ潤澤ニナルト云フコトハ多々益々便ズルヤウニ考ヘラレルノデアリマスガ、特ニ之ヲ許可事業ニセネバナラストト云フ點ハドウ云フコトヲ御考ヘニナッテ居ルノデアリマスカ、其點モ伺ヒタイト思ヒマス、大體此二點ヲ誰方カラデモ宜シウゴザイマスカラ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○會長代理(東武君) 小委員長カラ御答シテ貰フノガ一番適當切デアラウト思ヒマスカラ矢作君ニ御願ヒシマス

○矢作榮藏君 御答致シマス、此第九項ノ「輸入又ハ輸出ヲ爲サントスルトキハ政府ノ許可ヲ受ケシムルコト」是ハ獨逸ノ肥料ニ付キマシテハ、將來ハドウ云フコトナルカ知リマセヌガ、只今ノ所デハ特許權ヲ持ッテ居ル者ガ內地人デアリマスカラ、ソレデ是ハ條約上ノ支障ハ無イト思フノデアリマス、ソレデ是ハ內地ノ特許權ヲ持ッテ居ル者ガ承諾シナケレバ日本ヘ輸入出來ナイコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ英吉利ヤ亞米利加ノ場合デアリマスト、或ハ輸入ヲ制限スルコトニ付キマシテハ矢張交渉ヲシナケレバナラナイカモ知レナイト思フノデアリマスガ、ソレハ若シ交渉ヲ要スレバ向フノ政府ト交渉ヲシテ戴カウト云フ考デアリマス、ソレカラ許可事業ト致シマシタノハ是ハ我國デ以テ生產事業ヲ起サウトシマシテモ、向フデ以テ「シンヂケート」ニナッテ居リマスカラシテ、若シ向フデ以テ販賣ノ方策ヲ執リマシテ、ソレデ「シンヂケート」ニ入ッテ居ル中デ大層安ク出來ル工場ガアルノデアリマスカラ、其工場ノ製品ヲ安ク賣込ムト云フヤウナ事ガ政策上アリマシタ場合ニハ、ドウモ「ダンピング」ダ、不當廉賣ダト云フコトハ出來ナイカモ知レナイノデサウダトシマストソレガ制限ヲシナケレバ、日本ノ是カラ起サウト思フ事業ガ成立タナイト云フコトモアルダラウト考ヘマス、ソレカラモウ一ツニハ餘リ過多ニ輸入スルコトガアリマスルト、一時的ニ其價格ガ暴落スルト云フコトガアリ得ルノデアリマス、ソレカラ又御承知ノヤウニ我國ハ品物ヲ買ヒマスニモ、註文シマシテ此方ニ參リマスニハ早クテモ二箇月モ掛ルト云フヤウナ事情デアリマスカラ、肥料ノ最モ必要ナ時期ニ品物ガ足リナクテ而シテ價格ガ暴騰スルト云フヤウナコトガアリマスカラ、其點モ考ヘマシテ輸出入ニ對シテ政府ハ相當ノ管理權ヲ持ッテ居ルコトガ必要デアルト云フコトヲ考ヘタ譯デアリマス、ソレカラモウ一ツニハ今ノ肥料ガ高イ値段デ以テ入ッテ來ルト云フノハ、彼方デ以テ「シンヂケート」デ賣値段ヲ定メテ居ルノデアリマスカラ相當高ク入ッテ來テ居ルノデアリマスケレドモ、是ハ將來彼等ノ方ノ値段ト云フモノモ動キ得ルノデアリマスカラシテ、ソレデ段々ト向フデハ製造方法ヲ改良致シマシテ生產費ヲ下ゲテ來ルノデアリマスシ、我國ニ於テ今ノ値段デ製造スレバ引合フト云フコトデ矢鱈ニ事業ヲ起シマシテ、彼ノ苛性曹達ニ於ケルガ如クニ製造業者ガ非常ニ困難シテ居ル、斯ウ云フ事情ヲ一方ニ見テ居リマスカラシテ、斯ウ云フヤウナ

事ヲ又繰返スト云フヤウナ事ガゴザイマスルト、矢張リ又結局ハ生産者ノ團結ノ爲ニ消費者ガ非常ニ苦シムト云フヤウナコトニモナリマスカラ、餘リ不利益ナ條件デ以テ、今ノ相場、目ノ先ノ相場ヲ標準ニシテ將來ノ不利益ニナルヤウナ、事業ヲ矢鱈ニ起スト云フヤウナコトノ無イヤウニ、有利ナモノハ特ニ尊重スルガ、餘リ不利益ナ條件デ生産スルト云フコトハ抑制シタイ、斯ウ云フ考デ制限ヲ設ケタノデアリマス

○宮内國太郎君　第一點デゴザイマスルガ、輸入制限ニ付キマシテハ先程四條委員ヨリ御話申上ゲタ通リデアリマシテ、條約ニ規定ガアリマシテ、日墨、日伊、日暹、日佛等ト心得テ居リマスガ、其條約ノ中ニ輸入ノ制限ヲ爲シ得ベキ事項ガ一々擧ツテ居ルノデゴザイマス、其事項ハ只今私一々ニ付テ詳細ニハ記憶致シマセヌガ、ソレガ他ノ條約國ニ對シマシテモ大抵最惠國條款ニ依リマシテ其條約ノ條項ガ適用セラレル斯樣ナコトニ相成ツテ居ルト思フノデアリマス、ソレニ付キマシテ其條項ノ中ニ入レマスレバ輸入制限ト云フコトハ勿論出來得ルコトデアルト考ヘテ居リマス、此以外ニ於キマシテハ尚條約ノ中ニハ二三輸入制限ノ出來得ル場合ヲ制限的ニ規定シテ居ルト考ヘテ居リマス、是ハ染料ノ問題デゴザイマシタガ、染料ノ輸入制限令ヲ出シマシタ當時ニ於キマシテモ、條約國ニ對シテハ適用ガ出來ナイノデアリマス、條約國ノ以外ノ國、即チ當時獨逸ヲ目標トシテ輸入制限ヲ致シテ居ツタト云フヤウナ狀態デアルノデアリマス、サウ致シマシテ、是ハ内部ノコトデゴザイマスルカラシテ、此處ダケニ御聽取ヲ願ヒタイノデアリマスガ、外務省ト商工省トノ間ニ於キマシテ條約ノ解釋ニ付キ非常ニ交渉ヲ致シタノデアリマス、私共ト致シマスルト云フト條約ノ制限ノ輸入制限ヲシ得ル條項ノ一ツノ項目ニ入レテ戴キタイ、解釋的ニ入レテ戴キタイト云フコトヲ交渉致シマシタケレドモ、外務省ニ於テハサウ云フ解釋ハ出來ナイト云フコトデ其解釋ハ容レラレマセヌデシタノデアリマシテ、輸入制限ヲ爲スト云フコトニ付キマシテハ今日ノ條約ニ於キマシテ斯樣ナコトニナツテ居ルト私ハ心得テ居リマスガ、是ガ普通ノコトデゴザイマスレバ外國ト交渉ヲ致シマシテ、サウ云フ風ニ便宜出來得ルコトモゴザイマセウガ、一般ノ條約ヲ以チマシテ、サウシテ斯樣ナ規定ガアルト云フ場合デアリマスカラドウナルコトデアリマスルカ、其點ニ付テノ御見當ガゴザイマスレバ承リタイト思ヒマス、斯ウ云フ四條委員ノ御趣旨ト私モ考ヘマスルガ、一寸此機會ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、米穀法ニ於キマシテ御承知ノ通リニ輸入制限ノ規定ハゴザイマスルケレドモ、是ハ法律ヲ以ツテ致シテ居ルノデアリマシテ、條約ニ對シテノ關係ハドウデアルカト云フコトニ付キマシテモ、大藏省トノ間ニ交渉ヲシ議論ヲシタ事ガアルヤウニ心得テ居リマス、ケレドモ米穀法ダケ唯一ノ例外ヲ爲シテ居リマシテ、其以外ニ於キマシテハ條約ノ條項ニ付テノ適用解釋ト云フコトニ付テハ外務省ハ中々讓ツテ呉レナイト云フヤウナ現況ニナツテ居ルト私共ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此點ニ付テハドウ云フコトニナツテ居リマセウカ、或ハ外務省ノ解釋ト致シマシテ今日サウ云フコトガ出來ルト云フヤウニナツテ居ルノデゴザイマセウカ、サウ云フヤウナ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス

○矢作榮藏君　私ハ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、其條約ト云フモノハ期限ノアルモノデアリマスカラ、ソレデ外務省デドウシテモ條約上其期限中ハ行ハレナイト云フコトデアレバ、私ハ其

間少クモ主ナル輸入品デアル所ノ獨逸ノ品物ダケハ抑ヘルコトガ出來マスルシ、ソレカラモウ一ツニハ是ハ寧ロ商工省ノ方ニ伺ヒタイト思フシデアリマスガ、英吉利ノ商品ハ矢張リ「トラスト」ニナッテ居リマシテ、ソウシテ生產費ヨリ非常ニ高イ値段デ以テ賣ッテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フ特別ナ途デ制限ヲスルト云フヤウナコトガ必シモ不可能デナイモノデハアルマイカト想像致シテ居ルノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付キマシテ商工省ノ御方ノ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマス、併シ私トシマシテハ條約ノ期間中デアレバ交渉シテ戴キタイシ、交渉ガ到底出來ナイト云フコトデアレバ法律デ決メテ置キマシテ、ソシテ條約ノ期限到來後ハヤハリ之ヲ法律通リニ勝手ノ制限ガ出來ルヤウニシテ戴キタイ、斯ウ云フ趣意デ立案シタ積リデアリマス

○宮內國太郎君　法律ノ規定ニ於キマシテ輸入制限ガ出來ル、斯ウ云フコトデアリマスルガ、サウ云フコトデアリマスルト非常ニ簡單デアリマスガ其點ハドウモ外務省ト致シマシテ左樣ナ法律ヲ出スト云フコトハ困難デアルト云フコトヲ私共ニ對シテハ申シテ居ルノデアリマス、獨逸ノ方ニ對シテハ出來ルカノヤウナ御口吻ガアリマシタガ、是モ日獨通商條約ノ交渉ヲ致シテ居リマシテ、外務省ト致シマシテ、到底出來ナイト云フヤウナコトニナリッツアルノデゴザイマス、ソレカラ又全體ノモノト致シマシテモ成ベク自由ニスルト云フ方策ヲ世界的ニ執ルト云フ議論ガ大分行ハレテ居リマシテ、是ハ慥カ國際聯盟ト承知致シテ居リマスガ、アノ中ニ於キマシテモ公平ノ待遇ヲスルト云フコトニ付キマシテ非常ナ議論ガアルヤウニ承知シテ居リマス、矢作委員ノ御話ノヤウナ工合ニ行クカドウカト云フコトハ私共ハ疑問ガアルト考ヘルノデアリマス

○矢作榮藏君　私共ノ御尋シタコトニ付キマシテハマダ御答辯ガアリマセヌカラ、御答ヲ願ヒタイノデアリマスガ、ソレハ特ニ彼方デ企業者ガ販賣政策ヲ執ッテ居ル、サウ云フヤウナモノニデモ矢張リサウ云フ政策ヲ執ッテ居ナイ時ニ締結シタ所ノ條約ノ文字通リノ解釋ヲ適用シテ、制限スルコトガ出來ナイト云フ御意見ヲ商工省トシテ御執リニナラレルノデアルカ、其點ヲ伺ヒタイ

○宮內國太郎君　矢張出來ナイト云フヤウニ外務省ガ解釋シテ居ルト考ヘマス

○松村眞一郎君　只今御質問ノ輸出入制限ノ問題ニ付キマシテハ、現ニ國際聯盟ノ方デ成可ク輸出入關係ニ付テノ制限ヲシナイヤウニシヤウト云フヤウナ提案ガ今參ッテ居リマシテ、商工省ノ方デモ其案ノ取扱方ニ付テ御研究ニナッテ居リ、吾々ノ方デモ研究致シテ居リマシテ、現ニ外務省デ色々商議中デアリ、商工省ノ方デモ只今染料ガ非常ニ御困リニナッテ居ルカラ其儘デ宜イト云フ御意見デモナイヤウニ私共ハ了解シテ居リマス又染料ノミナラズ日本トシテハ重要產業ニ付テハ相當ニ自由ノ立場ニ成リタイ、斯ウ云フコトヲ御考ヘニナッテ居ルヤウデアリマスカラ、ソレト同ジヤウナ意味ニ於テ矢張リ吾々モ此肥料ノ問題ハ取扱ッテ行キタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、商工省ノ方デ當初「キー、インダストリー」ヲ御考ヘニナッテ居ルヤウニ國家ノ生命ニ關スルヤウナ重大ナ產業デモ、現在ノ條約ノ色々ノ障碍デ日本トシテハ先ヅ滿足シテ行クノダト云フ御心持デハナイヤウデアリマスガ、其御心持ト吾々ノ考ト同ジデアリマスノデ、何トカシテ出來ルダケ日本ノ重要產業ニ付テハ適當ナ途ヲ講ズルヤウナ方面ニ進ンデ行キタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマス、只今米穀法ノ御話モアリマシタガ、ソレモ矢張リ他ノ關係ノ問題ニ付テ農林省ノ側カラ先ヅ持出シ

タノデアリマス、國ノ非常ナ生命ニモ關係スルヤウナ重大ナル問題ニ付テ非常ナ制限ヲ受ケルト云フコトハ困ル、斯ウ云フコトヲ申シテ居ルヤウナ次第デアリマス、獨リ肥料ダケノ問題デナク、出來ルダケ國家ノ立場カラ努ムベキモノハ努メルト云フコトニシタイト考ヘテ居リマス、是ハ決議トシテ此處ニ現レテ居リマスルノデ、矢作委員モ仰シヤイマシタ如ク委員會トシテハ出來ルダケ此窒素工業ト云フモノヲ力强イモノニシタイ、斯ウ云フ御希望ガ現レテ居リマス、是ガ政府トシテ實行致ス上ニ於キマシテ出來ルダケ努力スルコトヲ希望シテ居ラレル譯デアリマシテ、出來ナイ事マデモヤツテ吳レト云フ意味デハナカラウト思ヒマス、唯御希望ガ茲マデ强イ希望ガアルト云フ意味ニ私共ハ了解シテ居リマス

○矢作榮藏君　私ハ只今工務局長カラ國際聯盟ノ事ヲ御引用ニナリマシタノデ申上ゲマスガ、最近ニ國際聯盟デ要求ガアリマシテ開カレマシタ國際經濟會議ニ於テハ國際「カルテル」ノ問題ガ問題トセラレタノデ、其國際「カルテル」ノ問題ノ時分ニハ、國際「カルテル」ガ非常ニ他ノ專賣權ヲ實行セラレルト云フコトハ甚ダ不都合デアルト云フ議論ガ非常ニ出マシテ、サウシテ此國際「カルテル」ヲ何トカシテ管理シナケレバレケナイト云フ議論ガ非常ニ强カツタノデアリマスガ、併シ又資本家側ノ利益ヲ代表シテ居リマス者ハ管理案ニ付テノ決議ヲ作ルト云フコトニ付テハ反對デアリマシタ、ソレカラ又學者側ヤ勞働者側ノ方ハドウシテモ作ラナケレバイカヌト云フ議論ガアリマシテ、其結果決議ニハナラナカツタノデアリマスガ、國際「カルテル」ノ利益ノ點ト、ソレカラ不利益ノ點ト云フモノヲ論議シテ決議シテ居ルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ今ノ國際聯盟ノ委員會ニ於テ此國際貿易ハ自由ガ宜イ、成タケ制限シナイ方ガ宜イト云フ議論ガアツタト云フコトヲ引用サレマシテ此決議ニ對シテ御批評ガゴザイマスナラバ、ドウゾ國際經濟會議ニ於ケル國際「カルテル」ニ關スル論議モ矢張リ御同樣ニ御考慮ノ中ニ入レテ御批評ヲ願ヒタイト思ヒマス

○四條隆英君　先程農務局長カラ私ノ質問致シマシタ事項ニ付キマシテ商工省ノ側ノ態度ニ付テ色々御親切ノ御言葉ガアリマシタガ私共ノ質問致シマシタ趣旨モ必シモ此事項ニ反對デアルト云フ意味デ申上ゲタノデハナイノデアリマシテ、商工省ト致シマシテハ基本工業ノ維持發達ヲ圖リマス上ニ於キマシテ、常ニ此問題ノ爲ニ惱サレテ居ツタ事實モアリマシタノデ、折角ノ御案ガ實行上種々ノ支障ヲ見ルト云フヤウナコトニナリマスルト、甚ダ折角ノ御決議モ實行上面白クナイ結果ヲ生ジハシマイカ、恐ラク此販賣ノ管理ニ付テノ此一項ハ相當重要ナル根據ニナツテ居ルヤウデアリマス、若シ是ガ此點ニ行惱ミヲ生ジマスルト云フト他ノ事項モ實行ノ上ニ非常ナ影響ヲ生ジテ來ハシナイカ、若シ是ガ實行上支障ガアツタ場合ニハ何等カ他ニ代ルベキ方法ヲ御考ヘニナツテ居ルノカドウカト云フヤウナ點マデ、實ハ御伺ヒスル意味ニ於キマシテ御尋シタノデアリマス、商工省トシマシテハ從來本邦ノ所謂重要產業ヲ維持スル爲ニ必要ナル場合ニ於テハ輸入ノ制限若クハ禁止モ出來得ルヤウナ條項ヲ條約ニ定メテ貰ヒタイト云フヤウナ、屢々熱烈ナ希望ヲ述ベテ居ルノデアリマスケレドモ、不幸ニシテ是ハ容レラレズニ居ルヤウナ次第デアリマス、恐ラク此事項ガ之ヲ實行ノ場合ニ付テ考ヘテ見マスト云フト、中々困難ナ問題ニナリハシナイカ、併シソレトモ或ハ相當ニ外務當局トモ御諒解ノ上ノ事ナノカト云フヤウナ點ヲ伺ヒタイト云フノデ質問シタ次第デアリマス、必シ

モ此案ニ實質上反對ヲ致スト云フ趣旨デ質問シタ次第デハナイノデアリマスカラ、其點ヲ特ニ辯明シテ置キマス

○松村眞一郎君　只今ノ御話ヲ承リマスト結局商工省ノ方デ御考ヘニナツテ居ルノモ矢張リ吾々ト同ジ方面ノ心配デアツテ、商工省デモ出來ルダケ重大産業ニ付テハ自由ノ區域ヲ廣クシタイ、斯ウ云フ御考ノヤウデアリマスノデ、吾々モ矢張リサウ云フ意味デ肥料ノ製造ト云フモノハ非常ニ重大ナルモノデアルト思ツテ居リマス關係カラ、サウ簡單ニ考ヘラレラハ居ナイ、斯ウ云フ御趣旨ト了解シテ居ル次第デアリマス、此問題ニ付キマシテハ現在ノ法律ニ於テ肥料取締法ノ中ニ於テ肥料ノ輸入ヲ爲サントスルモノハ地方長官ノ免許ヲ受クベシト云フ免許制度ニナツテ居ル、サウ云フヤウナ法律ノ規定ヲモ或ル場合ニハ引用シ得ルカトモ思フ、現ニサウ云フ法律マデ出テ居リマス、條約關係ニ及ビマス場合ニ於テモ日本トシテハ先程工務局長カラモ御引用ニナリマシタ如ク、米穀法ニ於テ非常ニ大キナ制限ヲ置イテ居リマシテ、ソレハ矢張リ農林省ノ立場トシテハ重要視シテ、詰リ國際關係ニ付テモ臨ムト云フ考ヲ以テ今外務省ト交渉シテ居ルヤウナ次第デアリマス、其重要サト逕庭ノ無イ肥料問題ニ付テ矢張リ同ジ意味ニ於テ農林省デハ眺メテ居ルト云フコトダケヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○大河内正敏君　意見ヲ述ベテ宜シウゴザイマスカ

○會長代理（東武君）　宜シウゴザイマス

○大河内正敏君　今御質問等ニ依リマシテ大體私モ了解シタノデアリマシタガ、此案ニ付テ私ハ贊成シテ居ル一人デアリマスガ、斯ウ云フ風ニ此委員會デハ御決定ヲ願フコトハ出來マイカト云フコトヲ御相談致シシタノデアリマス、ソレハ御承知ノ通リ商工省ニ於テモ商工審議會ヲ開キマシテ、サウシテ此窒素固定工業ヲドウシテ助成スレバ宜シイカト云フコトニ付テ今研究中デアルノデアリマス、窒素固定工業ト云フモノノ中ノ即チ大部分ガ結局肥料製造ニナリマセウガ、單ニ窒素固定工業ト申シマスト云フト、矢張リ硝酸製造ノ如キ化學工業ノ原料トシテモ非常ニ必要ナモノモアリマスシ、或ハ火藥ノ製造ノ如キ軍需工業トシテモ非常ニ必要ナモノモアリマス是等ヲモ矢張リ商工審議會ノ方デハ併セテ助成ヲシテ行クト云フ政策ヲ執ラナケレバナラヌト思フガ、此案ニアリマスル所ノ條項ハ只今農務局長モ御話ニナリマシタ如ク肥料調査委員會ニ於ケル非常ニ熱烈ナル希望デアツテ殆ド委員全體ノ是ハ希望デアル、而シテ此案ヲ政府ニ於テ實施セラレル場合ニ當リマシテハ十分考慮セラレテ、例ヘバ今ノ輸入制限ノ問題ノ如キモ、ドウセ是ハ外務省ト交渉モシナケレバナラヌト云フヤウナコトデアリマスルガ、併ナガラ精神ニ於テハ輸入制限ヲ致シタイノデアル、唯ソレガ實施ガ出來ルカドウカト云フコトハ是ハ未確定ノ問題デアリマスカラ斯ノ如キ事ハ希望トシテ此委員會デ採用シテ戴キマシテ、サウシテ他ノ關聯ノ無イ條項、例ヘバ政府ガ販賣肥料ノ最高額ヲ定メルト云フコトデアリマストカ、或ハ其肥料ノ一定數量ヲ貯藏スルコトガ出來ル、或ハ特別會計ニスルトカ、或ハ其他算ヘラレマセウガ、種々此中ニ實行ノ困難デナイ、政府ガヤラウト決心ヲサヘスレバ實行ノ困難デナイ條項ガゴザイマスカラ、是等ハ十分單ニ希望ニ止マラズシテ實際ノ實行案トシテ立案セラレルコトガ出來ルト思フノデアリマス、助成ノ方ノ問題ニナリマスト云フト、例ヘバ

輸入制限ダトカ或ハ許可制度ト云フヤウナコトニナレバ、他ノ重要工業トノ權衡モ考ヘナケレバナリマセヌシ、又其他色々ノ關係ガ出テ參リマスカラ、是ハ商工省ノ商工審議會ノ助成方法ト相俟ッテ、サウシテ此目的ヲ達スルノデアル、而シテ此委員會ニ於テハ熱烈ナル希望トシテ斯ウ云フコトヲ希望サレテ居ルノデアルト云フ風ナ御解釋ニ願ッテ、サウシテ本案ガ此委員會ニ於テ可決セラレルヤウニシタイ、斯ウ私ハ希望スルノデアリマス

○湯村幸平君　一寸同ジヤウナ質問デスガ、只今大河内君カラモ質問ガアリマシタガ、此肥料調査ト云フ事柄ハ農林大臣カラ諮問サレタ事柄デアリマス、其諮問ニ向ッテ吾々ハ之ヲ答申スルノデアリマス、此決議ガ法律トナッテ直ニ現レルノデアリマセヌ、外交上ノ條約トナッテ現レルノデモアリマセヌ、直ニ大藏省ヲ羈束シテ豫算ノ先取特權ヲ生ズルト云フ譯デモアリマセヌ、是ハ肥料調査ト云フモノノ會デ、肥料政策上ドウシタラ宜イカト云フコトヲ答申スル譯ナノデアル、隨テ此案ノ中ニハ農林省ダケデ御ヤリニナル事モアリマセウ、又商工省ニモ跨ッテ居ル事モアリマス、又豫算關係カラ言ヘバ大藏省關係モアリマス、此管理ノヤウナ事柄ハ經費ヲ要シマスルガ、ソレハ大藏省ノ方デ以テ經費ガ少ナイト云フコトモアルカモ知レヌ、之ヲ何時ヤルト云フコトヲ前提トノテ此處デ論議スルノデハ固ヨリナイト思ヒマス、肥料政策上カラ外交上ノ事ガ必要デアルト認メレバ外務當局ガ此政策ニ基イテヤルヤウニ農林省ガ努力スレバ宜シイ、一々其事柄ヲ論議シテ居ラレルト云フコトハドッチカト言ヘバ非常ニ時間ヲ要スルト思ヒマス、肥料調査上是ガ必要デアルカナイカト云フ事ヲ此處デ答申スレバ宜イト思ヒマス、サウ云フ精神デナクテ若シ可能性ガアルカナイカト云フコトヲ論ズルト豫算マデモ編成致シマシテ、ドノ位ノ豫算ガ要ルガ、大藏省デドレダケノ餘裕シカナイカラ斯ウ云フヤウニシナケレバナラヌト云フヤウニナル、是ハ矢張リ諮問ニ對スル答申デアリマスカラ、其答申ハ單ニ肥料政策上宜イカ惡イカヲ見テ此處デ答申ヲシテ置ケバ宜シイ、其精神ニ基イテ農林省ガ努力セラレサウシテ吾々ノ精神ヲ貫クコトニ十分御盡力ヲ願ッテ不可能ナコトハ仕方ガアリマセヌガ、之ヲ御ヤリヲ願フト云フ意味ダラウト思ヒマスガ如何デセウカ

○矢作榮藏君　私モ湯地君ノ説ニ贊成デアリマス

○齋藤藤四郎君　此機會ニ於テ私ハ御參考ニ申上ゲテ置キタイ、且ッ是ガ質問トナルノデアルノデアリマス、實ハ肥料ノ改善ニ關スル調査費ト云フモノガ二萬五千百何十圓ト云フノガ豫算ニ計上シテアリマス、一方ニ於テハ重要工業調査費ト云フモノガ一萬八千何百圓計上サレタ當時ノ豫算委員會ニ於キマシテハ私ハ屢々此問題ニ付テ時ノ政府ニ質問シタノデアリマス、其質問ノ要旨ハ……私ノ質問ニ對シテ商工次官ノ答辯ハ重要工業ノ調査費ノ方ノ主ナル目的ハ何カト云フト空中窒素ノ製造ヲ研究スル、ソレカラ二萬五千百何十圓ノ農林省ノ肥料改善ニ關スル調査費ハ主トシテ是ハ肥料デアルガ矢張空中窒素ト云フモノガ眼目ニナッテ調査サレルデナラウト云フヤウナ答辯ヲ致サレテ居リマスガ、左樣ナ事ヲスルト云フコトニナルト何ダカ木デ竹ヲ接イダヤウナ形ニナッテ甚ダ面白クナイ結果ヲ生ジハセヌカト思フ、是非此空中窒素固定工業ダケハ商工省ト農林省ト兩方相一致シテ特別ノ調査委員會ヲ設ケタラドウカト云フコトヲ吾々ヨリ質問致シタ所ガ、左樣ナコトハスル必要ガナイト云フコトヲ答辯サレタ、ソレガ今日ハ俄然其内容ガ此處ニ現レテ參ッタノデアリマス、例

ヘバ商工省ノ諸君竝ニ農林省ノ農務局長邊リノ御意見ノ相違モ茲ニアルノデアラウト思フ、斯様ナ議論ハ何レニシマシテモ、兎ニ角是ハ重要問題デアリ、殊ニ只今湯地サンカラ御話ノアツタ通リ、委員會デ相談シタ事ガ必ズ總テノモノガ直ニ行ハレルト云フモノデハアリマセヌカラ、私ハ是非トモ原案ヲ其儘議決致サレマシテ、ソサウシテ絶對ニトハ申シマセヌガ、成ベク此趣旨ニ副フヤウニ一ツ努力セラレンコトノ希望ヲ申述ベテ私ハ湯地サンノ説ニ賛成ヲ致シマス

○會長代理(東武君) 他ノ項目等ニ付テ御質問其他御意見ガアリマシタナラバドウカ腹藏無ク御陳述ヲ願ヒマス……四條サン、如何デセウ、今大體湯地サン、大河内サン、齋藤サンノ御話モアリマシタガ、アナタノ御意見モ至極御尤モト思フ、是ハ餘程此條項ハ外務省ニ關係スルコトデアリマスシ、國際關係モアルコトデアリマスルシ、相當ニ又努力ヲ拂ハナケレバナラヌコトト思ヒマスガ、今御注意ノ如キ點ハ私モサウ考ヘテ居リマスガ、只今湯地君ナドノ御話ノ通リ、例ヘバ特別會計ニ付テハ大藏省デハ特別會計デハ絶對ニ反對デアルト云フヤウナコトデアツテ、特別會計ガ出來ナケレバ他ノ方法ヲ考ヘナケレバナラヌ、或ハ又外務省ノ方ト條約上ノ關係モアル條約ノ關係モ又能ク練ツテ、サウシテ是ガ愈不可能デアルト云フコトデアレバ自然又何トカ考ヘナケレバナラヌ、サウ云フ事ヲ考ヘテモ左様ナ譯デアリマスルガ、アナタノ方デモ今審議會デヤツテ居リマスガ、兎ニ角是ハ兩省ニ跨ルコトデ、之ヲ實施スル上ニ於テ、アナタノ方デモ御ヤリニナリ、農林省ノ方デモヤラナケレバナラヌ事柄モアリマスガ、大體此小委員會特別委員ハ暑イ間、随分永イ間苦心慘憺デ膏ヲ流シテ漸クマデ練リ上ゲタノデアリマスカラ、大體アナタ方ノ御意見ハ御意見トシテ伺ツテ置タコトニシテ御賛成ヲ願ヘレバ大變好都合ダト思ヒマス

○四條隆英君 私ハ實ハ此質問ヲ申上ゲタノモ反對スルト云フ意味デハナイノデアリマス、大體他ノ委員會ノ場合ニ折角委員會デ決議シタコトガ些ツトモ實行ガ出來ナイヂヤナイカ、實ハ昨日ノ商工審議會ノ總會ニ於テモサウ云フ意見ガ出タノデ、成ベク實行ノ出來ルヤウニ相當ノ御注意ヲスルノガ吾々ノ任務デアラウト云フ意味ニ於テ質問申上ゲタノデアリマス、實ハ此機會ニ於テ序ト申シテハ甚ダ恐縮デアリマスガ、商工省ニ於テモ實ハ昨今此問題ニ付テ審議ヲ進メテ居ルノデアリマス、必シモ反對トハ申シマセヌ、又相當肥料ニ關シ窒素工業ヲ確立シテ行クト云フコトハ最モ必要ナコトデアルト思ヒマスカラ、成ベクサウ云フ風ニ仕向ケテ行クト云フコトガ必要デアルト考ヘマシテ目下審議ヲ進メテ居ル際デアリマスノデ、私共商工省側ニ居リマス立場上賛否ノ意見ヲ留保致シテ置キタイト思ヒマス、ドウゾ其趣旨ヲ御諒承願ヒマス

○會長代理(東武君) 御尤モデアリマス、只今四條サンノ御話ノ商工審議會ヲ開イテ居ル、此方デモ之ヲ重要トシテ取扱ツテ居ツテマダ審議ノ道程ニアルト云フコトデアリマスガ、又農林省ノ立場カラスレバ是ハ所謂豫算ノ上ニモ肥料調査會ヲ設ケルト云フコトハ非常ニ重要トシテ議會デモ、齋藤君ナドハ此點ニ付テハ最モ造詣モ深イノデアリマスガ、又議會ニ於テモ幾多ノ質問ナドヲ致シテ、五十一議會當時カラズツト繼續シテ漸ク此調査委員會ガ出來ルヤウニナツテ、兩院トモニ非常ニ必要ダト云フコトヲ認メテ豫算ガ成立シテ、サウシテ此調査會ガ本年六月以來殆ド休ミ無ク委員諸君ガ御勉強ノ結果是マデニナツタ、サウシテ此大體ノ此輪廓ヲ考ヘテ見ルト云フト、是マデニハ色々

經過ガアルノデアリマスガ、此內容ハ此處デ一々申上ゲルコトハ出來ヌガ、實ハ專賣デヤルコトヲ考ヘテ見タ專賣デヤラウト云フコトデ深ク研究シテ其案モ出タノデアリマスガ、所ガ愈々小委員會デ練ツテ各方面ノ意見ヲ參酌シテ見ルト云フト專賣ト云フコト、或ハ國營ト云フヤウナコトニマデ行クニハソレマデ中々距離ガ遠イ、ソコデソレナラバ之ヲヤメテシマフ勿論重要デアルケレドモ偖テ進ムコトハ困難デアルカラト云フノデ之ヲ放ツテ置イテ、國家ニドウ云フ狀態ヲ及ボスカト云フコトヲ見マスト云フト、是ハドウシテモ閑却スル譯ニハ行カナイ、此儘ニスル譯ニハ行カヌ、ソレナラバ是ハ實行シ得ル程度ニ於テサウシテ一日モ早ク之ヲ實施スル方法ヲ考ヘタラ宜カラウト云フノデ、先ヅ此助成管理ト云フコトニ結論ガナツテ茲ニ案トナツテ現レタノデアリマス、是以上ニ名案ガアレバ……恐ク是ハ非常ナ知識デ研究シテ下サレタノデアリマシテ、他ニ非常ナ立派ナ案ガアルカモ知レマセヌケレドモ、先ヅ知識ヲ綜合シタ結果ニ依ツテ是位マデヨリ外ニドウモ行道ガ無イト云フコトデ一先ヅ折合ツテ此案ガ出來タノデアリマス、ソレデ又此案ガ當調査會總會デ可決サレレバ只今湯地サンノ申サレタ豫算ノ事モアルシ、內部ノ方ノ問題モアル、今日特ニ此調査會ヲ開イタト云フノハドウ云フ意味カト云フト、議會モ段々切迫シテ來ル、此儘ニシテ又更ニ一年延シテシマツテ、是ガ何等國政ノ上ニ現レヌト云フヤウナコトニナルト、ドウモ農林省トシテ責任ヲ盡ス上ニ於テ甚ダ遺憾デアル、大臣ノ意見ナドモ度々承ツテ居リマスガ、兎ニ角此肥料調査會ト云フモノハ所謂窒素固定工業ト云フモノガ中心デアルノデアルカラ、之ヲ一日モ早ク答申シテサウシテ、其方針ニ向ツテ邁進スルガ宜イト云フコトニナツテ、今日此會ヲ急イデ開イテ御諮リヲ願フト云フコトニナツタノデアリマス、是ハ特別委員會ノ案ガ此總會デ決議ニナレバ農林省トシテドウ云フコトヲ執ラナケレバナラヌカト言ヘバ、直グ兎ニ角此案ヲ根據ニシテ豫算ヲ編成シテ……豫算ノ概算ハ大藏省ニ出テ居ルケレドモ又更ニ追加シテ、サウシテ兎ニ角斯ウ云フモノガ出ド上ツタ、是デヤルノデアルト云フコトダケハ、何ウシテモヤラナケレバナラヌ立場ニアルノデアリマスカラ、只今湯地サン、或ハ齋藤サン、大河內サンカラノ御話ノ如ク、此案ガ可決サレテ直ニ是ガ法律ニナルトカ直ニ是ガ條約ニナルトカ云フモノデハナイ、所謂答申案デアルノデアリマス、其答申案ヲ參酌シテ之ヲ實施スル方面ニ一歩ヲ進メタイ、斯ウ云フ考ヲ有ツテ居ル譯ナノデアリマス、ソシテ最善ノ努力ヲ致スト云フコトヲ此處デ申上ゲルヨリ外ナイノデアリマスガ、同時ニ商工省ノ方ノ審議會デモ十分御審議ヲ願ツテ、出來ルコトデアルナラバ國策ノ上ニ於テ左視右顧デナク、相當結論ガ一致シ點ガ出來レバ與ニ倶ニ是ガ遂行ニ努メタイ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス、其點ハドウカ一ツ御諒承ヲ願ツテ置キタイ……如何デセウ、他ニ御議論ガナケレバ之ヲ採決シテ御異議アリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼ブ者アリ）

○會長代理（東武君）　麻生サン、アナタノ御意見ガアリマシタアノ名前デスネ、此名前ハ今ノ說明ノ程度ニ依テ………御意見ハ速記ニモ取ツテアリマスカラ何レ又參考ニ致シマスカラ………

……

○麻生慶次郎君　石灰窒素、硫酸安母尼亞ダケデ細カイコトハ…………………

○會長代理（東武君）ソレデハ採決ヲ致シマス、無機質窒素肥料ノ製造助成及販賣管理方策、此案ヲ一括シテ特別委員會ノ提案ニ御異議ガナケレバ採決ヲ致シマス

（「異議ナシ」ト呼ブ者アリ）

○會長代理（東武君）　ソレデハ御異議ナイト認メマシテ滿場一致可決ト認メマス、只ダ商工省ノ意見ハ目下商工審議會ニ於テ是等ヲ併セ附議シテアル爲ニ、暫ク反對デハナイケレドモ贊否ノ意見ヲ留保シテ置ク、斯ウ云フ御意見デアリマスカラ是モ併セテ御承知ヲ願ヒマス……可決致シマシタ、有難ウゴザイマシタ

午前十一時四十二分散會

14.2.26
616

昭和四年二月二日印刷
昭和四年二月五日發行

肥料調査委員會

東京市京橋區岡崎町二丁目三十番地
印刷者　石井精一郎

東京市京橋區岡崎町二丁目三十番地
印刷所　安信舍印刷所
電話京橋二四九九四番

終